

1/18・19日『英国赤十字式 セラピューティック・ケア』現任研修 続編

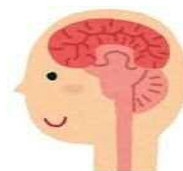
今回は「ターミナルケア期の接遇講座」でした。まず、前回学んだ「タッチングケア」の復習とテストが行われました。(全員合格です♪) 手から優しさ、安心感を伝えられるという大切な事を講師の近藤和子先生より教えて頂きました。

次に「死生観」についてお話があり、グループに分かれディスカッションしました。私達の生きてきた環境などで、それぞれ持っている死生観が異なる事が分かり、有意義な時間が持てました。参加した人に感想を聞いてみると「色々話し合ったけれど“これっていつもの感じだな”と気付いた。普段から自然にステーション内で話し、共有し合っている事だった。恵まれている職場だと感じました」。

身近な人を亡くされたご家族の悲しみは深いものです。そして、その時に関わらせて頂く私達の悲しみもまた、大きいのです。私は、これからも死と向き合いながら学ばせて頂き、自身の心の成長を養って行きたいと思いました☆

参加者ヘルパーM

◇こぼれ話◇ 豆腐のように柔らかい脳～天才の脳はどれくらい??～



私達の脳の重さは男性が1350～1400g 女性が1200～1250gとされています。

脳の中には約140億個という膨大な数の神経細胞が存在します。この細胞の数自体は大人の男性・女性と赤ちゃんも同じ数なのです。神経細胞の数が同じでも、情報を伝達する脳内の回線が異なるのです。要するに神経細胞同士のネットワークの多さの違いが記憶力の良し悪しにつながります。

ただ残念な事に、この神経細胞は20～70歳の50年間でその約10%減少すると報告されています。計算すると20歳以降、日ごとに約8万個失われている事になります。

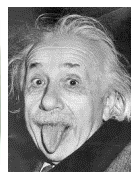
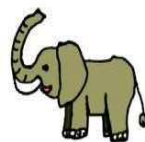
失われるのを抑える為には脳を使う事しかないのです！

先人の脳の重さで、ツルゲーネフ2012g、ビスマルク1807g、夏目漱石1425g、アインシュタインの脳は1230gとされています。ちなみに、象の脳は5000g、マッコウクジラは9000gと、クジラが一番重いですね！

脳は多くの情報をびっしりと詰め込んだ記憶や思考や感情をつかさどると共に体内のさまざまな器官をコントロールしている壮大な器官ですね！！



クジラ



編集後記

仕事中…蠟梅の香りが…見上げると満開。白梅もポツポツ咲きはじめてました。春だなあと少し暖かく感じましたが、寒さはまだまだこれから！ 皆様も体調崩されませんよう、お気を付け下さいませ。(飯田)

【目安箱】

ご意見、ご要望などは、いつでもご遠慮なく、ご連絡いただけますようお願い申し上げます。

910-6327 主任管理者 吉井

こ ん に ち は



平成26年 立春号

立春を過ぎてからの寒さは「余寒」というそうです。

寒さの中で植物たちは、暖かくなってから花を咲かせ芽を出すための準備をしているのです。

平成26年1月22日（水）に第1回都筑区医師会多職種連携協議会が開催されました。

都筑区医師会は「都筑区医師会多職種連携協議会の設置」「SNS（ソーシャルネットワークサービス）による多職種の意見交換のシステム作り」「市民への在宅医療介護の啓発のための講演会」を3本柱として、都筑区の医療介護、多職種連携の強化を目指します。

当訪問看護、訪問介護、居宅も関わっていきます！！

《4月からの増税に伴い、介護報酬の引き上げについて》

社会保障審議会介護給付費分科会は、4月からの消費税増税に伴う介護報酬の引き上げ案を了承しました。これにより各サービスの基本単位の変更や、引き上げに伴いサービスが利用しにくくなる人が出ないように、在宅サービスの区分支給限度基準額を引き上げるなどの基本的な方針が出されています。

下記の数値は例であり、今後はっきり提示されていくこととなります。決定されたものではありませんが、まずは情報まで。

【介護報酬の引き上げ例】

○訪問介護	(単位)
・身体介護 30分～1時間	402→404
・生活援助 45分以上	235→236
○訪問看護	
・30分以上1時間未満	830→834
○居宅介護支援	
居宅介護支援費Ⅰ 要介護1～2	1000→1005

【区分支給限度基準額の見直し】

要支援1	4970→5003(単位)
要支援2	10400→10473
要介護1	16580→16692
要介護2	19480→19616
要介護3	26750→26931
要介護4	30600→30806
要介護5	35830→36065

都筑区医師会訪問看護ステーション	TEL	045-913-5181
都筑区医師会ヘルパーステーション	TEL	045-913-3577
都筑区医師会居宅支援センター	TEL	045-910-6327
	TEL	045-911-6100
都筑区医師会福祉用具センター	TEL	045-911-6100
看護・介護・福祉用具	FAX	045-911-6700
居宅	FAX	045-910-6506

☆☆パソコンから在宅事業部門の活動内容を見ることが出来ます。ぜひご覧下さい☆☆

<http://www.tsuzuki-med.org/center/idea.html>

『ヨコハマつづき健康生活ナビ』の『医療センター在宅事業部門』からお入り下さい。